

医療系薬学

医療薬学

調剤・処方監査・オーダーリング

術前おくすりチェックのシステム導入

〔名市大病院薬〕 山下迪子

手術予定の患者さんが血液を固まりにくくする薬を使用している場合、事前に中止しないと出血量が多くなり危険になることがあります。

今回、医師からの確認指示もれを防ぐ工夫を電子カルテ上で行い、手術が決まったすべての外来の患者さんに対し、薬剤師によるお薬の確認が可能となりました。

その結果、お薬の中止もれによる手術の延期を大幅に減らすことができました。

29N-pm06

外来受診で手術が決まった患者の術前中止薬の確認
～入院指示オーダーの改良による有用性の検討～

医療系薬学

医療薬学

リスクマネジメント

NO MORE HBV再活性化!

〔名市大薬〕 真川明将

抗がん剤等の治療で免疫が低下すると、過去に感染したB型肝炎ウイルス (HBV) が増殖することがあります。これをHBV再活性化といい、再活性化から劇症肝炎が起こると致死率が高く危険です。HBV再活性化のリスクは血液検査でわかります。当院では検査漏れがないように、抗がん剤をオーダーするとHBVの検査実施を問うシステムを運用し、より安全ながん治療を目指しています。

29N-am09

がん化学療法におけるHBV再活性化アラートシステムの有用性の
検討